

IKEDA



No.193

p2 6月定例会・第2回,3回臨時会

p3 質疑あれこれ

p4-7 一般質問

p8 きらり・編集後記

い け だ
議 会
だ よ り



第2回定例会(6月議会)

6月18日
▼
6月28日

令和6年度池田町一般会計補正予算(第3号)

2億3,166万3千円を追加し総額をそれぞれ102億3,966万3千円とする。

歳入

町民税	△10,174.6万円	県支出金	587.4万円
地方特例交付金	2,974.6万円	寄付金	121万円
国庫支出金	22,657.9万円	繰入金	7,000万円

主な歳出(不足分は、予備費から補填295万2千円)

清流の国ぎふ移住支援補助金	130万円
物価高騰対応重点支援事業	1億4,749万8千円
児童福祉総務費	240万5千円
児童手当	8,190万5千円
小中学校管理費	121万円

人事案件

揖斐川水防事務組合議会議員

・町長 竹中 誉

岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員

・町長 竹中 誉

令和5年度池田町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

売買契約の締結

小型動力ポンプ積載車購入(第2分団第2班) 9,405,000円

株式会社ウスイ消防

工事請負契約

池田町東地区公園整備第1期工事

93,148,000円

有限会社大廣技建

池田中学校体育館空調設備設置工事

131,780,000円

林工業株式会社



条例の改正

◎岐阜県後期高齢者医療広域連合の処理及び規約の変更

岐阜県後期高齢者医療広域連合規約の「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に改正。

◎池田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

保育士配置基準の改正

満4歳以上児の職員配置基準を、現行の「30対1」から「25対1」へ、満3歳児の職員配置基準を、現行の「20対1」から「15対1」へ改正。

◎池田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営事業に関する基準を定める条例の1部改正

書面掲示及びインターネットを活用しての情報公開の義務化。

第4章雑則 第53条の追加

臨時会報告 第2回臨時会 (4月26日)

町長退職期日に関する同意について

町長 岡崎和夫氏 辞職日 4月26日 辞職同意

臨時会報告 第3回臨時会 (6月13日)

◎専決処分事項(令和6年度池田町一般会計補正予算(第2号))の報告

6月9日投開票の池田町長選挙費 944万8千円 予備費から充当 総額100億800万円

◎池田町副町長選任につき同意を求める件

同意 令和6年6月13日

副町長

小川 孝文(宮地)

質疑 あれこれ

6月議会に上程された議案の中から
主な質疑を要約してお知らせします。

総務建設産業委員会

◎補正予算

問 定額減税や物価高騰対応重点支援事業は町費の持ち出し分があるのか。

答 定額減税や物価高騰対応重点支援事業については、全額国費にて補填されるため町からの持ち出し分はない。

問 清流の国ぎふ移住支援補助金の補正額130万円は、何世帯分を想定しているのか。

答 2世帯分を想定している。すでに4月、5月で2世帯の実績があった。

※移住定住の補助制度について

○池田町清流の国岐阜支援移住支援補助金

転入元が県外の方を対象にした制度
一世帯で50万円
(子どもがいる世帯だと30万円加算される)
単身者で30万円

○東京圏からの移住支援事業

(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、関東圏から池田町に移住して起業や就業する方へ補助する
(岐阜県が選定した中小企業の求人等に応募して就業した方、その他、諸条件があります)
一世帯で100万円
単身者で60万円

民生文教委員会

◎条例改正

○後期高齢者医療広域連合の事務、規約の変更について

問 現在(6月20日)、マイナンバーカードに保険証を紐づけている割合は。

答

後期高齢者医療保険では、被保険者3,749人に対し2,132人で57%である。国民健康保険では、被保険者3,941人に対し2,467人で62.6%である。

問

新しい後期高齢者医療保険証はいつ交付されるのか。

答

7月中に発送予定である。

問

○家庭的保育事業の運営の一部改正する条例について

答

現在(6月20日)池田町では該当がないが、家庭的保育事業等が適用になった場合、事業配分はどうなるのか。

問

池田町で適用となった場合、職員1人に対し児童を受け入れる人数が減るので、町費負担が増えるという意味なのか。

答

給付費全体が増額するので、その分町負担も増える。

◎補正予算

問 学童保育でキャンセル待ちの現状は。

答

4月当初は、小学校1年生から6年生までの合計で25名のキャンセル待ちがあった。今は(6月20日)、場所や配置を変えるなどして努力したり、転出して空きが出た結果、今のキャンセル待ちの状況は、1年生の児童は全員受け入れ、合計で21名である。



温知児童クラブ

問

子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種が令和7年3月で終了するが、池田町での状況は。

答

キャッチアップ接種対象者に予診票や勧奨ハガキを送付したり、広報、ホームページで啓発している。接種率は全国的な平均と変わらない状況である。

問

スクール・サポート・スタッフは支援員の中から一人選ぶとの説明であったが。

答

スクール・サポート・スタッフとしての人に業務をしてもらうのを整理することができたので、今後、進めていく。

問

池田町教育委員会と高校との位置づけはどのようなになっているのか。

答

高校職員の服務に関しては、県教育委員会の管轄である。池田町の小中学校の職員に関しては池田町教育長の所管である。



林 孝英 議員

竹中町長の「町はみんなで創る」の政策を問う

「町はみんなで創る」のもと

7つの政策事項とは

- ①人口減少対策
- ②行政組織改革
- ③観光及び産業
- ④福祉及び健康
- ⑤池田町強靱化及び防災
- ⑥教育
- ⑦農業について

町長

池田町全体に3つの深刻な問題がある。・少子高齢化・行政と議会が共に信頼を喪失・町全体にまん延している「無関心」という病。地域の諸活動に人が集まらない、後継者不足で、地域コミュニティが存続の危機に瀕している。この難局に立ち向かうため、早速できることから取り組む。

ハラスメント 条例の制定

9月定例会、遅くとも年内には制定し、ハラスメントか

らの決別を宣言する。

選挙公報条例の 制定

皆様に関心を持っていただき、次回の選挙に取り入れる。目標として投票率を60%まで引き上げたい。

7つの政策に ついて

①人口減少対策

人口減少対策に特化した部署を創設。商工会にも協力してもらい若者の雇用の場を設け、Uターン希望に対する町独自の支援をしていきたい。

②行政組織改革

給与面はラスパイレース指数を岐阜県内市町村で中位まで向上させたい。人事面は人事異動を定期的に行い、役場組織全体として住民の皆様に質

の高いサービスを提供できるようにしたい。人事異動の配置は各所属長の意見をベースとし、町長が大きく変更することを慎むよう心がける。

③観光及び産業

観光面

池田山を県下1のマウンテンアウトドアレジャーのメッカにしたい。また、池田山を中心とした健康増進できる環境を整備し、町民の方が楽しんでいただけるようにしていきたい。それが少しずつ町外の人達へ広がっていく観光づくりをしていきたい。

産業面

町民ファーストと言う観点で支援をしていきたい。例えば、最新のテクノロジーを導入する方に支援をしていきたい。

④福祉及び健康

多様性と寛容性を備えた町へと進みたい。障がいのある方も外国の方も、安心して働き学び、暮らせる環境づくり

を充実していきたい。

⑤池田町強靱化及び防災

これまで通り治山治水、土地改良を進め、地域の安全や、災害に備えていく。

⑥教育

子どもファーストで全てを考えていきたい。いずれ社会に出て自分で歩いていく、そこに向けて少しずつ教育していく。これがやはり教育の根幹であろうと思っている。

⑦農業について

これからも池田町であり続けるためには、農業、林業、茶業などを含めた産業を行政としては下支えしていくべきと考えている。



大西照彦 議員

中学校部活動と新たな地域クラブ活動の違いについて

池田町の部活動とクラブ活動の違い

教育長

今までのジュニアスポーツクラブは、中学校の部活動の延長であり、学習指導要領に定められた目的に基づき運営されていた。

今回土日に行われる池田ジュニアは、各クラブによって競技力向上に向けた思いが異なり、指導者の指導方針に違いが出てくると思うが、中学校の部活動と連携した活動になる。

今回発足する池田ジュニアは、会長が高橋教育長・副会長は河村校長が努める。

指導者、クラブ規約、場所・道具の確保、研修、責任者について

教育長

指導者は池田ジュニアスポーツクラブからの継続と兼職兼業の教員、また新任の指導者の選出は、ジュニアクラブ

プ事務局と学校・教育委員会で連携して進める。

クラブ規約・研修・場所道具の確保も池田ジュニア事務局中心に進める。

各クラブ責任者は、各クラブで代表者を決定。新規会員は8月末締切。

その他

教育長

クラブ活動は、現在17のうち15のクラブ移行が整いつつある。美術、ペン習字は検討中。また、サッカー・ソフトボール・柔道は揖斐郡3町で検討中。



部活動の様子

役場セキュリティ、当直等の外部業者委託について

総務部長

現在、宿日直当番対象職員は、53歳以下・課長補佐以下の職員、男性職員46名、女性職員26名、合計72名。

宿直は男性職員のみ、土日祝日の日直は、女性職員のみ、土曜日の日直は2年目以下の男性職員も加わり、基本的には、若い職員から実施し、宿直は1か月半に1回、日直は約2か月半に1回程度の当番である。

庁舎のセキュリティや宿直業務の業者委託については、職員の業務の負担軽減や住民サービスの維持、費用対効果、セキュリティ強化の様々な方法を考え、現在業務を行っている職員の意見や他市町（大野町）の動向も踏まえ良い方法を検討したい。

現在の町長室・副町長室の扉は、常にオープンになっている。



副町長室



町長室



野網義一 議員

選挙公報条例の制定を 若者対象に情報発信の工夫を

3月投票の町議選の投票率51・65%、6月の町長選は51・89%で最低の投票率を記録した。町長は60%は望みたいと答えている。

大垣市が6月議会で選挙公報を発行し選挙民の関心を高め投票率を上げるため「選挙公報条例」を可決した。

有権者にとって候補者が何を公約しているのか、選挙公報が発行されていないのでわからない。

選挙公報を発行している市町では、自治会を通じて配布する方法から新聞折込に変更し、公共施設や郵便局、駅やスーパー等への配布、希望者には郵送するなど工夫している。紙ベースの選挙広報を発行すればホームページで公開もできる。

町議選の投票結果から投票率の低い20代から50代の投票をいかに上げるかが力ギとなる。

町の情報発信で特に若者に対象を絞った工夫を望む。

町長

投票率の低下に危機感を覚える。選挙公報条例は早急に制定したい。他市町を参考にしながら池田町に最良の方法を検討する。若い方々が多く利用しているスマホを利用したSNS等のサービスの拡充とホームページを見やすくするなど改善したい。

ハラスメント根絶・職員の「やる気」

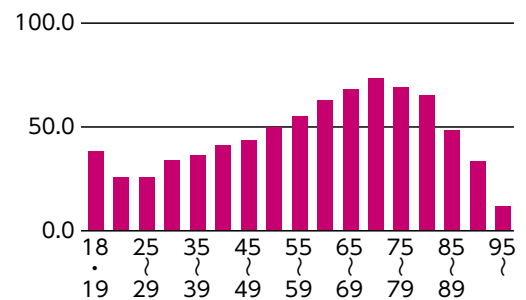
「熱意」を引き出す待遇改善を

池田町は病気や転職等中途退職者が多い。また、初任給は同じでも近隣町に比べて賃金に差がついてしまっている。会計年度任用職員に人事院勧告が適用されていない。待遇改善を求める。

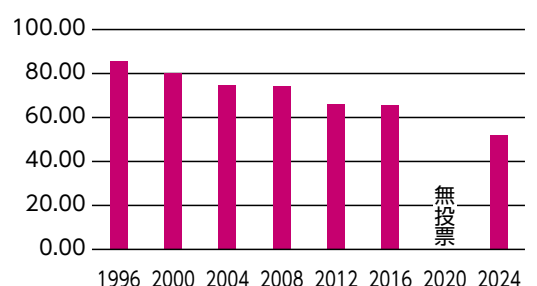
町長

あらゆるハラスメントを防止する条例を、9月定例会で

2024年3月
町議選・年齢層別投票率



町議選の投票率の推移



くとも年内に制定し、ハラスメントからの決別を宣言する。ラスパイレース指数は令和5年0・5%上昇し94・8%に改善、42市町村中35番目から31番目に。6年度も改善し職員のモチベーションの向上を期待している。

会計年度任用職員については、岐阜県の最低賃金の引き上げに伴い最低賃金を上回る

よう改正した。人事院勧告に従った改正はしていなかったが、国の指導に従って改善を図る。

以前は昇格時にその幅が少なく、近隣町と比べて賃金格差が出ていた。一度にはいかに改善しラスパイレースに反映させたい。

副町長



森 政郎 議員

新町長の施政方針

前町長の辞任に伴う選挙で、新町長が圧倒的得票で当選された。就任早々の定例議会であり、現状把握にも時間がかかるだろうが、町政の停滞は許されない。町民の関心事について質問した。

③所有者不明不動産は、法律に基づいて肅々と対応して

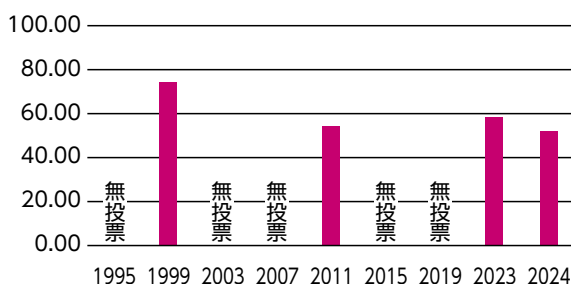
図る。
②池田山は砂防・保安林指定と堰堤設置等を県に要望していく。
杭瀬川や東川は、下流の整備促進と町内の早期着手を今後要望継続。
上下水道は公営企業会計を適用し、持続可能な経営をめざす。設備、管路等は計画的に更新。近隣自治体と連携し、業務委託や資材等の共同化を検討。耐震化を

①低投票率改善のため、次回選挙には選挙公報発行。
②池田山は砂防・保安林指定と堰堤設置等を県に要望していく。
杭瀬川や東川は、下流の整備促進と町内の早期着手を今後要望継続。
上下水道は公営企業会計を適用し、持続可能な経営をめざす。設備、管路等は計画的に更新。近隣自治体と連携し、業務委託や資材等の共同化を検討。耐震化を

町長

圧倒的当選だが、投票率51%、得票率74%でも6割強の町民が無関心。
①選挙結果の受け止め
②主要施策（人口減少、防災インフラ）のアクションプラン
③所有者不明不動産と職員待遇の3点を質問。

町長選の投票率の推移



いく。職員の待遇改善は、他市町に劣後しない状況をめざす。
着任早々の実行姿勢に敬意。所有者不明で砂防堰堤を設置できない所もある、対策を。



能登地震で住家調査する池田町派遣職員

副町長
災害時の任務分担表は別途作成。体制整備等の規定は作成中で、災害時の受援計画、人的応援の受入れ編に記載を検討。
罹災証明や被災証明の交付は税務課にて担当。大規模災害時にはカウンターパート方式や災害応援協定締結自治体からの支援も重要。県や課内研修などを実施。

罹災証明書遅延が報道された。池田町防災計画には、未記載だが町の体制は。

災害認定・罹災証明

無罪かもしれないが、町役場が捜査された。「経過や関連調査、再発防止策」を質問

前町長不祥事

副町長

事実が分かり次第、全てを町民の皆様にお知らせする。再発防止を図り、信頼回復できるよう、職員一丸となって取り組んでいく。
6月11日に本庁舎家宅捜査、書類が押収された。漏洩は関係部課長でないことを確認済み。

町長へ、起案時、指名業者報告時、契約締結時の3回報告していたが、最初と最後の2回にする。指名競争入札審査委員会資料は、終了後回収。制度や、規定について見直し、再発防止に努める。疑惑業者は入札等から当面見合せ。



今回は『全国通訳案内士』の資格を持ち、京都、奈良をはじめ広島、金沢など西日本で外国人旅行客の通訳案内業（通訳ガイド）をしておられる宮地在住の河野久美子さんを紹介します。



河野久美子さんは、『協同組合 全日本通訳案内士連盟』に所属されています。（同連盟には1000余名の登録者が在籍）
高校教師を辞められた後、通訳、通訳案内士になる勉強をされました。今は業務の傍ら、その育成、教育にも当たっておられます。

★「通訳案内士」苦勞と出会いの喜び

「通訳案内士」と聞いてもすぐにピンとくる人は少ないと思いますが、日本に来る外国人観光客を外国語で案内する仕事です。私の場合は英語です。バス一台40人の団体の場合もあれば、この写真にあるように少人数のご家族を案内することもあります。「楽しい仕事でいいわね」とよく言われますが、実際には雨の日も風の日も一日中外を歩き回る結構過酷な仕事です。それでも何十年と続けてこられたのは、「今日は楽しかったわ」「日本のことをたくさん勉強できたわ」と言ってくれるお客様との一期一会の出会いの喜びに他なりません。

お客様は様々な質問をします。「なぜ日本人は仏教も神道も信仰できるの?」「将軍がいたのになぜ天皇もいたの?」「京都から東京に首都が移ったのはなぜ?」などなど。そういう疑問に一つ一つ答えながら、少しでも日本を理解してもらおうと日々努力しています。

私は池田町で生まれ育ち、滋賀県大津市に30年近く住んでいましたが、15年ほど前に戻ってきました。ここに軸足を置き、仕事の時は京都、大阪に出かけていく生活を続けています。ふるさと池田町が大好きな私のガイディングには、ここでの暮らしがよく出てきます。ここにこそ日本人の文化と伝統が根付いていると思うからです。あとどれだけかわかりませんが、もう少し、人と人をつなぐこの素晴らしい仕事を続けられたら、と願う毎日です。



奈良・東大寺にて



大阪港にて

表紙デザインについて

色々吹き飛ばせ!というようなパワーを込めて制作しました。しがらみにとらわれずに、新しい未来への風が吹くようにとの思いを込めて。

デザイン: 柳瀬、吉野 (melme, inc)
@melted_meadow

電子書籍でも▶いけだ議会だより



Gifu ebooks



町の議会広報を通じて、地域の皆さまに役立つ情報をお届けすることが私たちの使命です。最近、役場内や議員の中でハラスメントの問題が発生し、町民の皆さまには大変不感やご迷惑をかけております。ハラスメントやいじめは絶対に許されるべきではありません。新町長の元で私たち一人ひとりが、互いを尊重し、支え合う地域社会を築くために努めていくことが求められています。

この困難な状況を乗り越えるために、広報誌を通じてハラスメントの問題について取り上げ、啓発活動を行っていくことを決意しました。皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

これからも編集後記を通じて、地域の問題に対する姿勢や取り組みを伝えてまいります。

広報編集委員 白井幹夫